

<みよみよ はればれ まんなか>



美花果 便り

Vol.49

都筑の町のほほまんなかで

～その 49～

無事に退院してきたものの、「歩けなくなっています！」看護師が困った顔で相談してきました。ポータブルトイレの提案や、リハビリをした方が良いのか？とか、色々と心配していましたが、さてよ、入院前の状況からして、歩けないことはないはずなのに・・・？

今回検査を含めた10日ばかりの入院です。ほぼ自立していた方が急に歩けなくなるなんて、何か大きな身体的変化があったのか？10日間で衰弱した・・・？まずは様子を見に行きましょと、さっそくお電話して翌日に訪問してみました。

訪問するとベッドサイドに腰かけて、待っていてくれました。私の顔を見ると「大丈夫です。歩けるようになりました。」と。「少し弱っていたのだと思います。これを使ってゆっくり歩いています。」とシルバーカーを使ってお部屋の中を歩いて見せてくれました。入院による一時的なものだったようで、安心しました。病棟では、安全のために車椅子介助で移動していたようです。

座っているベッドの柵には、フェルトで作った可愛いテルテル坊主のマスコットが揺れていました。「病院の看護師さんや先生が、かわいいねと言ってくれました。」と嬉しそうにお話してくれました。人生には思いもよらぬ色々なことが起こります。病気もそのひとつです。利用者さんの人生に寄り添う訪問看護です。大丈夫！頑張ってね！！応援してますからね。

松田

みよみよ看護

【訪問看護ステーション】

住所：〒224-0033

横浜市都筑区茅ヶ崎東 4-9-18

電話：045-949-6277

FAX：045-949-6278

メール：e-matsuda@ni-care.jp

ホームページ：<http://www.ni-care.jp/>



ただいま新規はストップしています。
どうしてもという場合は、ご相談ください。

「看」という文字は、手をかざしてよく見るという意味合いがこめられています。

中国の禅僧が我々の中に存在する宝を見極めよ、という意味で「看看（みよみよ）」といっているところから名前をつけました。

皆様の心の中にある宝物を大切に、お家での生活を支えます。

【 こんにちは！『もみ』です ^O^/ 】

デイサービスまんなかで相談員・介護福祉士として
働いています、石渡 智美(いしわた りともみ)です。

この場を借りて、簡単に自己紹介させてください。

入職して丸2年が経っておりますが(笑)。

あだ名は『もみ』です。旧姓が靱山(もみやま)でした
ので小さいころから『もみ』と呼ばれていました。

ぜひみなさん『もみ』と呼んでください！

介護職7年目ですが、尾崎師匠に指導を仰ぎ、
日々学びながら働いております。



利用者さんと一緒に毎日笑顔いっぱい充実した日々を過ごさせて頂いています。まんなかを
笑顔と元気でいっぱいにしていきますので、デイサービスをお探しの方がいらっしゃいましたら、
是非まんなかをお勧めしてください。

私生活では、今年の4月から長女が中学校三年生となり受験を控えています。仕事同様に『笑顔』と『元気』で一緒に乗り越えていくつもりですが、経験豊かな先輩方からの温かいアドバイス、お待ちしております。

介護福祉士 石渡 智美

**もみさんの、もみは
ともみのもみだと
思っていました！笑**



～風に吹かれて～

ゴールデンウィークが始まったのは、1984年7月20日に国民の祝日に関する法律が施行されたのがきっかけと言われています。

憲法記念日は、「日本憲法の施行を記念し、国の成長を期する日」。

みどりの日は、「自然に親しむとともにその恩恵に感謝し、豊かな心をはぐくむ日」。

こどもの日は、「こどもたちの人格を重んじ、幸福をはかるとともに、お母さんにも感謝する日」です。

今年のみなさまのゴールデンウィークは、有意義なものになりましたでしょうか？



～休みの達人～